



2学年だより

第4号

【2学期が始まりました】

2学期が始まりました。有意義な夏休みになりましたか？夏休み明けの面談では、「部活ばかりやっていた気がする」「前半はダラダラ、後半は宿題に追われていた」「オープンキャンパスに参加した」等々、話がありました。9月中旬には「常盤祭」、中間考査後には「修学旅行」があります。また、修学旅行後には進路実現に向けて「学習法講演会」、「進路分野別講演会」が、11月には上越教育大学の先生による「発展途上国からSDGsを考える」、新潟県選挙管理委員会の「明るい選挙出前授業」を予定しています。いよいよ10月は高校生活の折り返し地点です。充実した2学期になるよう、これらの行事や講演会、探究活動を通してたくさんのことを学び経験し、視野を広げ、自らの成長につなげていってください。



【マイナスの言葉とプラスの言葉】

入学してから約1年半が過ぎました。高校生活がマンネリ化している頃かもしれません。こうしたなかで、みなさんはクラスメートや周囲の人のことを悪くいってしまうことはありませんか？時間とともに、お互いの良いところ、悪いところ、色々見えてきますよね。

高校2年生は子どもから大人への移行期＝「青年期」の真ただ中です。青年期は大人になるために誰もが通る道ですが、これがなかなか大変で難しい時期です。青年期になると、他者の立場に立って物事を考えるようになり、自分の気持ちよりも他者の気持ちを優先することが多くなります。そのため、相手や周囲の人が自分のことをどう思っているのか、自分に対する目や評価がとても気になります。一方、日常生活において自分とはちがう考え方や捉え方、行動をする相手をなかなか受け入れられないことも増えます。自分の気持ちが相手に上手に伝えられない、もしくは伝わらないときもあります。私自身、高校時代にそうしたことに直面してストレスを溜めてしまい、思わず相手を否定するようなことを周囲の友人に口にしてしまうことがありました。今、反省しています。

さて、みなさんはこうした行為をどう思いますか？友人に話を聞いてもらうことで、その時はスッキリするかもしれませんが、しかし、これがきっかけとなり継続的に「悪口」を口にするようになることも考えられます。これは決してよい行為ではありません。もし自分自身が同じようなことをされたらどう思いますか？継続的に言われ続けたら？少なくとも、悪口をいった相手に対して良い感情は持たないでしょう。悪口はマイナスの感情を持つ言葉です。また、悪口を聞かされる立場になったらどうでしょうか。悪口を聞いてばかりいたら「なんでそこまで悪く言うのかな？」「かわいそうだな、いたたまれない。もう嫌」「もしかして私のことも陰で悪く言っているのかな、信用できない」と思うかもしれません。自分自身はどうでしょうか。悪口を言い続けることで、悪い感情がどんどん増えていくかもしれません。悪い感情に支配される自分自身のことが嫌になってしまうかもしれません。「悪

口」が積もれば積もるほど、相手も、聞かされている人も、そして自分も悪い方に流されたり傷ついたりするのです。

逆にプラスの感情を持つ言葉やポジティブ（前向き）な言葉は自分だけでなく、周りの人にも元気を与えたり、安心感を与えたりします。言葉には、気持ちを変え行動を変える大きな力があります。自分の言葉によって相手の行動を変えることもできるし、自分自身の行動をも、変えることができるということです。「どうもありがとう」「それいいね」「すごい！」「一緒にやろう」「大丈夫だよ」「楽しいね」などプラスの言葉をお互いに積極的に声がけして、みんなが快適に生活できる学年にしていきましょう。

「悪い言葉は暴力になるときもある」

「みんな笑顔でいられるように！」



【オープンキャンパス】

この夏休みに進学希望者は「オープンキャンパス」に参加して「オープンキャンパスワークブック」を完成させることになっています。オープンキャンパスに参加する目的はいくつかあります。なかでも重要なことが「自分が学びたいことが学べるか、やりたいことができるか、将来必要となるスキルなどを身につける設備・環境が整っているか」などを実際に見たり、先輩や先生方から聞いたりして、「この学校は自分にとってベストな学校である」と確認することです。入学してから「思い描いていた学校となんかちがう」「しっかりこない」と後悔することのないよう、オープンキャンパスに参加してください。そして自分の目で見て体験し、進路の不安や疑問を解決してください。

また、いくつかの学校を比べることにより自分の学びたいこと、やりたいことが、より明確になるかもしれません。逆に「本当にこの分野に進んでいいのか？」と疑問に感じることもあるかもしれません。オープンキャンパスワークブックに取り組み、今一度自分の進路についてしっかりと向き合い考えてみてください。

【常盤祭】

9月14日（土）に常盤祭が開催されます。1学期に各クラスでクラス企画を決定し、いよいよ本格的な準備がこれから始まります。常盤祭係を中心にみんなで意見を出し合い、協力して最高のクラス企画にしてください。上手に作れなかったり、計画通りにうまくいかなかったりすることもあるかと思いますが、そんなときは、周囲のクラスメートに声をかけ、みんなで知恵を出し合って解決策を考えてみましょう。また、それぞれ得意分野があると思います。例えば私が高校2年生のときは、当時テレビで流行っていた「イントロクイズ・ドレミファどん」を真似したクイズゲーム企画をしました。私は装飾など細かい手作業は得意ではないので、当日大きな声で歌って、盛り上げ役として頑張りました。自分の力を発揮できそうな場面では、ぜひ積極的に動いてください。こうした学校行事を通してクラス、さらに学年の交流の輪が広がっていくことを願っています。

※保護者の方へ

先日常盤祭の案内を配付させていただきました。ご多用中とは存じますが、ご都合がよろしければ、ぜひ直接来校してご覧になってください。各クラスの企画は以下の通りです。またこれ以外にも南体育館で吹奏楽部、なぎなた部、有志によるダンス発表などもあります。

	企画	会場
2年1組	「ゲーム王に俺はなる！」	2-1教室
2年2組	サッカーストラックアウト & フォトスポット	2-2教室



【7月ベネッセ進研模試】

7月に実施したベネッセ進研模試の結果が返却されました。毎回言っていることですが、模試は受験後が重要です。間違えた問題を解き直すことで「なぜ解けなかったのか」を確認することができます。自分の強みや弱点を知ることが学力向上の第一歩となります。この振り返り作業に必ず取り組みましょう。

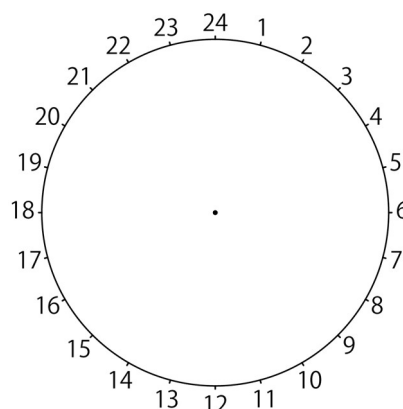
また今回から「志望校成績」欄が追加されました。判定にはA～Eが表示されていますが、これは「自分の志望校」と「現在の自分の成績」との距離を測る指標となります。教科総合判定C～E判定だからといって落ち込む必要はありません。これはあくまでも「現時点」での状況です。教科別判定を見ると自分が苦手とする教科がわかります。大切なのは、「これから志望校合格のためにどんな勉強に取り組むべきなのか」、今後の取り組みについて考えることです。「できなかった問題をできるようにする」を目指して頑張ってください。



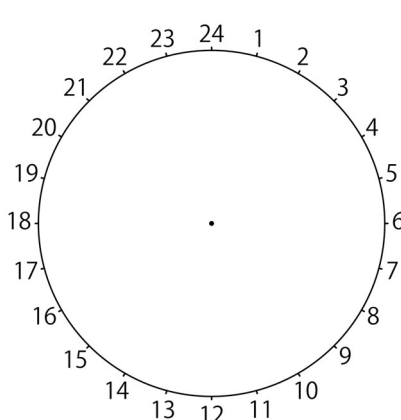
判定	指標
A	このまま継続して勉強に取り組もう。
B	教科バランスを意識して学習を続けよう。
C	弱点教科対策に取り組もう。
D	教科書のわからないところをマスターしよう。
E	教科書のわからないところに印をつけよう。

★学習開始時間を固定すると、学習時間を確保しやすくなります。下の円グラフに理想とする「帰宅」「食事」「家庭学習」「睡眠」「自由」時間を書き込み、理想的な生活を習慣化させてください。

〈 平日 〉



〈 休日 〉



【9月の行事予定表】



令和6年度9月行事予定表

クラス掲示用

県立柏崎常盤高等学校 教務

日	曜	一般的行事	生徒会・部活動等行事	パン販売 11:55~	備考
1	日		バスケットボールウィンターカップ予選(新潟市)	/	
2	月	面談週間(5短) 立哨指導		11:40 ○	
3	火			/	
4	水	③保護者対象進路説明会 T123		11:40 ○	
5	木		野球秋季地区大会(長岡市他)~9/23 ソフトテニス上越地区大会(上越市)	/	
6	金	③ベ駿マーク	陸上地区大会(柏崎市)	○	
7	土		バレーボール選手権予選(上越市) バドミントン秋季上越地区シード選考会(上越市)	/	
8	日			/	
9	月		バレーボール選手権予選(上越市)	○	
10	火			/	
11	水			○	
12	木	T456		/	
13	金	常盤祭準備		○	
14	土	常盤祭		/	
15	日			/	
16	月	敬老の日 学校閉庁日		/	
17	火	代休		/	
18	水	月曜授業 授業公開		○	
19	木			/	
20	金	オープンスクール(5短) T123		11:40 ○	
21	土		陸上県選抜(上越市)	/	
22	日	秋分の日		/	
23	月	振替休日 学校閉庁日	なぎなた強化練習会(上越市)	/	
24	火			/	
25	水			○	
26	木	②修学旅行事前指導 T123		/	
27	金	清掃なし		○	
28	土			/	
29	日			/	
30	月			○	